

本庄サーキット会場及び走行規定

※本規定は予告無く変更・追加する場合がございますので予めご了承下さい。(2019年度版)

当サーキットで走行される方は、必ず走行前に本規定を熟読しよく理解して下さい。

1. 営業時間 8:00 ~ 17:00

走行時間 9:00~12:00 , 13:00~16:00 ※12:00~13:00は走行出来ません。

○走行時間を厳守して下さい。営業時間終了までに速やかに退場して下さい。

2. 走行資格

○走行に有効な許可証(運転免許証等)を所持していること。

3. 車両規定

二輪/四輪共通

○確実に点検・整備された車両で走行すること。○足回りの点検を強化すること。

○消音機能を持つサイレンサーを必ず装備すること。車検対応マフラーが望ましい。

直管ストレートパイプ構造マフラーや当社測定方法で100dbを超える車両は走行できません。(2018年度より)

※ 測定は当社所有の音量測定器で走行中に行います。

○オイルが漏れないように必ず処置すること。もしオイル漏れが発生した場合、直ちにコースライン外に車両を止める。

○ホイールナットの締め忘れがないか確認すること。(走行前に必ず確認すること)

○ガラス製の灯火類(二輪はバックミラーも)は飛散防止のため、テーピングをすること。○カメラ類は確実に固定すること。

四輪

○3点式(オープンカーの場合、4点式)以上のシートベルト装備車両で、ドライバーは必ず着用すること。

○オープン、グラストップ、Tバールーフ等ルーフ強度がない車両はロールバーを装着することが望ましい。

ロールバーが装着されていない場合はルーフを完全に閉じること。

○バッテリーのプラス端子にテーピングをすること。

○ブレーキマスターシリンダーのタンクキャップにテーピングをすること。

○車両の前後にけん引フック装着を推奨する。

○サンルーフは必ず全閉すること。

○車室内の荷物は車外に出すこと。

4. 服装

二輪・ ヘルメット(フルフェイス又はジェット型で耳まで隠れるもの)を着用すること。シールド・ゴーグルを必ず着用すること。

・ レーシンググローブ(革製のプロテクター付)を着用すること。

・ レーシングスーツ(革製のプロテクター効果のあるもの)を着用すること。

・ レーシングブーツ(革製)を着用すること。

四輪・ ヘルメット(フルフェイス又はジェット型で耳まで隠れるもの)を着用すること。半キャップ不可。

・ レーシンググローブ(指が露出しないもの)を着用すること。軍手は不可。

・ レーシングスーツ又は長袖長ズボンを着用すること。

・ レーシングシューズ又は運動靴を着用すること。

5. 走行の注意事項

○走行される方・同乗される方は必ず走行前に誓約書に署名・捺印し、お一人様1日500円を見舞金として走行日当日、走行前にお支払いください。(2輪の方は支払い不要)

※同乗走行は16歳以上の方から可能となります。中学生以下の方の同乗走行は出来ません。

未成年の方の走行及び、同乗走行は事前にお問合せ下さい。

○常にシグナルフラッグ・ランプに注意を払い、それに従うこと。

・ シグナルフラッグ

- 黄 … 前方に重大な危険がある。徐行し全車追い越し禁止。
- 赤 … 徐行し全車追い越し禁止。ピットインし、ピットロードにて待機する。
- 黒 … 特定の車両に対し提示され、提示された車両はピットインする。
- 緑 … 先に出した合図の解除。レースのスタート。
- チェッカー… 走行終了。ハザードを点灯し走行ペースを落とし1周のクールダウン後にピットインする。

・ シグナルランプ使用時

- 青 … コースイン可能
- 赤 … コースイン不可

○ルールやマナーを守り、他の走行車とトラブルを起こさないこと。当社スタッフやサーキット関係者の指示に従うこと。

○自分の技量にあった運転をすること。

○次の場合当社の判断で施設使用を中断・中止することができる事とする。支払われた料金の返還は致しません。

- ・ 当社規定を著しく守られていない場合。
- ・ 走行マナーが著しく守られていない場合。
- ・ 重大事故等により走行の続行が不可能な場合。
- ・ 自然現象等の不可抗力や当社以外の第三者が原因で走行が困難である場合。この場合、当社はこれによる損害賠償その他一切の責を免れるものとする。

○走行中は、オフィシャル・当社スタッフ以外はコースに入らないこと ○必ずコース内を走行すること。

○コース上では停止しないこと。車両トラブルでやむを得ず停止する場合は、走行ラインを避けて停止すること。

車を動かさない場合、ヘルメットを着用したままハザードを付けてアピールをしながら、車の中で助けを待つこと。

※車両から、火や煙が出た際にはヘルメットを装着したまま後続車両に大きく手を振るなど、ジェスチャーをしながら安全な場所へ避難すること。

○コースアウトした車両はコースの端を通り必ず1度ピットインし車両の汚れを落とし点検整備してから走行を開始すること。

○他の走行車両がコースアウトやコース上で停止してしまっている場合、その付近を通過する時は、いつでも危険が回避出来るように十分減速し、その付近では他車を追い越さないこと。

○同時走行時、最大台数はグリップ走行15台、スポーツドリフト走行10台となります。(2018年度より)

○追突事故等のクラッシュを避ける為ドリフト走行の追走は2台までとし3台以上での追走はしてはならない。(2018年度より)

○ドリフト走行がある場合走行枠ごとの切り替え時に約60秒の間隔を開けてコースインをしなければならない。(2018年度より)

○音量の出づらいつアジア製格安フレッシュタイヤの装着推奨。硬化したタイヤでの走行はお控え下さい。

○乗席の窓は全閉すること。サンルーフも必ず閉めること。

○コースやパドックにガソリンやオイルをこぼさないこと。トラブルによりこぼしてしまった場合は速やかにオフィシャル・当社スタッフに申し出ること。

○ピット・パドック・施設内は徐行すること。

○コース及び、付帯施設・器具機材に損害を生じた場合、損害について全て自己負担すること。

○サーキット場外に出られる場合は、主催者又は当社スタッフに必ず事前に申し出、ゼッケン・発信機を取り外してから外出すること。

○ゴミ・廃タイヤ・廃パーツは各自で持ち帰ること。

○火災の原因となるので指定された場所以外での喫煙・火気取り扱い厳禁。タバコのポイ捨て厳禁。

○行き帰りの道中及び走行中も保安基準に適合した車両の状態をお願い致します。

○仮ナンバー車での来場や走行は全面的に禁止です。

○サーキットの周りには民家がありますので、行き帰り(特に早朝)も、サイレンサーを装着して静かに通行して頂くようにご協力をお願い申し上げます。

以上の走行規定を万一遵守していただけない場合は走行できません。走行の途中やスケジュールの途中で不相当と判断した場合は、中断させていただきます。

安全で楽しく走行していただけますようご理解とご協力をお願いします。